

国内(仙台地区)物流施設視察会のご案内

～最新リライタブルレーザーシステム使用・SKDCで環境を考慮したリライタブルラベルの実証実験実施中～

平素は、当協会の事業活動に際しまして、格別のご配慮を賜り誠に有難うございます。さて、当協会では、経営及び物流の改善向上を目的として、改革に取り組む国内流通企業や、効率的な運営を行なっている国内外の物流施設の視察を実施しております。

今、経済環境の変化や高齢化などにより、日本の流通・物流は大きく変化しており、トレーサビリティの充実、多品種小ロット発注や短時間で正確に仕分け発送など要求される内容も高度化しています。今回は求められる物流機能に対し、先進的に物流改革に取り組んでいる物流企業の、先進事例を見学します。下記の企業の皆様にご協力いただき視察会を開催します。ぜひご参加ください。

【日 程】平成 27 年 3 月 5 日(木) 現地集合・解散

集合時間(予定):3月5日午前9時30分 JR 仙台駅新幹線中央口改札前

解散時間(予定):3月5日午後5時30分 JR 仙台駅西口前

□ **コープサンネット共同購入ドライセットセンター(宮城県仙台市)**

東北6県に一般食品、菓子、嗜好品、雑貨、小型家電等を出荷と宅配商品を取り扱い。出来高 291.4 億円。
SKDCで環境を考慮したリライタブルラベルの実証実験実施中。リコーが2012年発売したリライタブルレーザーシステムを使ったもので本格実証実験第一号。2016年から全面展開を予定。高速ラインに対応するために消去器を2台配置するなど改善を実施。デジタルピッキング3ライン、カートピッキング1ライン他。

□ **みやぎ生活協同組合 成田セットセンター(宮城県黒川郡)**

2011年より機能として冷蔵品を及びパンを取扱う「生鮮セットセンター」「サンネット共同購入統一冷凍センター」「チラシセットセンター」を併設のドライセンター。リライタブルラベル、カートピッキング、トヨーカネット SPD2。集品ラインはコープ東北のオーダーメイドでダイフクが作成したアイナビとジャングルカートを採用し、第24回日本MH賞、第16回自動認識大賞優秀賞を受賞。フロントピック方式採用、補充棚の高密度化で集品効率を大幅アップ。

□ **〈あらた仙台〉コンバイン汎用型センター(宮城県黒川郡)**

敷地面積6千坪、延べ床面積5400坪、自動倉庫7基、バラピッキングカート125台。トータルコストの削減を目的とし小口削減、品出し作業の効率化、横持ち作業の削減、在庫負担の軽減に取り組む。コンバインベンダーの帳合商品をあらたで一括仕入を行い、店舗へ納品する仕組み。

□ **みやぎ生協東日本大震災資料室(宮城県仙台市泉区八乙女)**

未曾有の被害をもたらした東北地方最大の震災を忘れないためにみやぎ生協が取組んだ内容を紹介。

【コーディネーター】 大阪産業大学特任教授 浜崎 章洋氏

【参加費】 会員 16,000 円(税込) 一般 18,000 円(同上)

【定員】 25 名(定員になり次第締め切らせて頂きます)

【懇親会オプション】 前夜 JR 仙台駅周辺にて懇親会を予定、ご希望の方は下記に記載下さい。

場所・時間等詳細については希望者宛ご連絡させていただきます。懇親会費 6,000 円(税込)

【申込方法】 下記申し込み用紙に会社名、氏名、所在地、役職名、電話番号等をご記入の上、下記事務局まで郵送は Fax でお申し込み下さい。2月27日(金)迄に下記の銀行口座に参加費のお振込みをお願い致します。

【申込み先】 日本小売業協会 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-2-2 東商ビル 3F

FAX 03-3215-7698 TEL 03-3283-7920 omi-jun@japan-retail.or.jp

【振込先】 三菱東京 UFJ 銀行 本店 普通預金 口座 7659200 : 口座名義 日本小売業協会

平成 年 月 日

東日本大震災復興支援国内物流施設視察会(仙台地区)参加申込 FAX03-3215-7698

会 社 名:

氏 名 : 役職名

所 在 地 : 〒

TEL : FAX : Eメール

種 別 : 会員 一般 懇親会参加の件: 参加 ・ 不参加